

日本鐵鋼協會第18回講演大會開會之辭

(昭和12年10月2日午前9時 北大工學部講堂に於て開會)

北海道炭礦汽船株式會社取締役 高洲鐵一郎

今回日本鐵鋼協會が第18回の講演大會並に通俗講演會を當市に開催されまするに當りますて 不肖その實行委員長の重任を仰付けられましたので 索に開會の御挨拶を申述べますことは 淳に光榮に存じて居ります

會長閣下首め來賓各位索に協會の權威の方々が多數御集り下さいまして 今明の兩日 本大學の講堂に於て 鐵及鋼に關しまして重要な研究を遂げられ 引續いて當市及小樽の各工場その他御視察を爲されまして 尚道内の主なる鑛山 工場 製鐵 製鋼及造船の各工場を詳細に御覽下さいます機会を得ますることは 本道に取りまして慶びに堪へぬ次第でございます

現今世界各國共重工業に力を注ぎまして 就中國防上必要なる機械類の製作には懸命の努力を拂つて居ります 又特殊の鋼或は鑄物等の製作に付きましては 斬新なる物の製作を競うて居る有様でございます 日本鐵鋼協會の御發展を祈ると同時に 邦家の爲に一段の御奮發を冀ふ次第でございます

本道の重工業も年々進歩發展を爲しつゝあるのでございますが 今回講演會を御開催下さいます事は 本道斯業に對して歎からざる刺戟を與へられまして 本道の爲にも一大利益を享けることゝ信じて居りまする次第でございます

本道の資源は 農產に畜產に水產に林產になかなか豊富でございますが その他鑛產物も最近に於きまして著し

く增加を見まして その價額は 1億圓に達する有様でございます 石炭はその大宗でございまして 年額 6,450萬圓に達して居るのでございます 尚その他に於きまして電氣の資源も次第に開發されつゝあります 各處に於て著手せられて居るのでございます これらは道内の工業敷地の豊富なる事と相俟つて 一大工業地を建設するに適當なることゝ信じて居るのでございますが どうか各位の如き有力なる方々に依りまして 本道の爲に工業の發展に御盡力下さいますことを御願ひ申して置きます

講演會に付きましては 本大學の總長 工學部長閣下並に各教授の熱心且御同情ある御盡力に由りまして 萬事好都合に運びましたのでございまする 又工場の視察に付きましても關係の鑛山 工場その他理解ある御承諾を得まして寃に併せいたして居るのでございます 尚道廳其の他の官廳 石炭礦業會等に於ても種々便宜と好意を寄せられまして 總て圓滿に準備を爲すことが出來ました 私共實行委員といたしましては 實に感激して居る次第でございます 尚道内の御旅行に付きましては 出来るだけの準備をいたしましたのでございますが 何しろ交通不便の處もございまするし 宿舎の不完全な處もございますので 各位の御満足を得ることは出來ないかと恐縮して居る次第でございます この點は悪しからず御諒承を御願ひいたします 之を以て御挨拶といたします (拍手)

閉　　會　　之　　辭

日本鐵鋼協會長 工學博士 水谷叔彦

本講演會終了に方りまして 索に簡単に閉會の辭を述べます

講演者皆様が昨日より今日に亘りまして 日頃調査御研究になりました結果を御發表下さいまして この鐵鋼事業の各方面に涉りまして有益なる新しい資料と知識を與へて下さいましたことは 寃に感謝に堪へない所でございます

今回の大會は非常に遠隔の地に於て開きましたにも拘ら

ず 講演者並に會員が斯様に御出席下さいまして 盛況裡に終始いたしましたことは 協會として淳に欣幸といたす所であります

索に講演を終りますに方りまして 講演者諸君並に講演の司會をして頂きました方々並に本講演會に付て種々御手數を煩しました諸君に厚く御禮を申上げます これで講演會を閉ぢます (拍手) 午時午後4時50分